

# III 無料開放等路線紹介

## 1 多米峠有料道路

1987年7月1日無料開放

### 目的

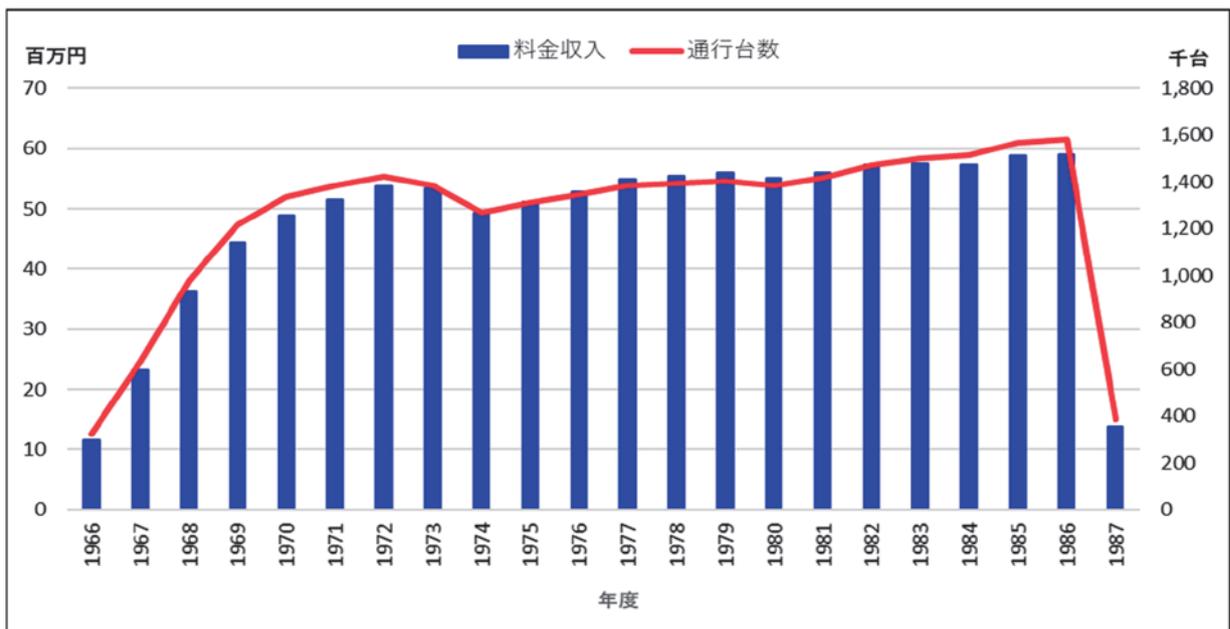
豊橋市を含む東三河地方と静岡県湖西、三ヶ日地方は古くから社会、経済、文化的に密接不可分の関係にあります。急ピッチで進められた浜名湖観光開発に伴う観光客の増加により、国道1号や県道豊川天竜線を迂回するルートのみでは交通量の増加に耐えられないことから、観光はもとより産業、文化の発展のため、豊橋地区と湖西地区を最短距離で結ぶ本路線を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法  
 路線名：県道豊橋大知波線  
 区間：豊橋市多米町から静岡県湖西市大知波まで  
 延長：2.9km（うち愛知県分1.4km）  
 事業費：4億円（うち愛知県分2億円）  
 道路の区分：第3種山地部  
 車道幅員：6.5m  
 設計速度：35km/h  
 着手年月日：1964年12月20日  
 供用年月日：1966年7月1日から1987年6月30日まで



### 営業実績



## 2 本坂トンネル

2008年4月1日無料開放

### 目的

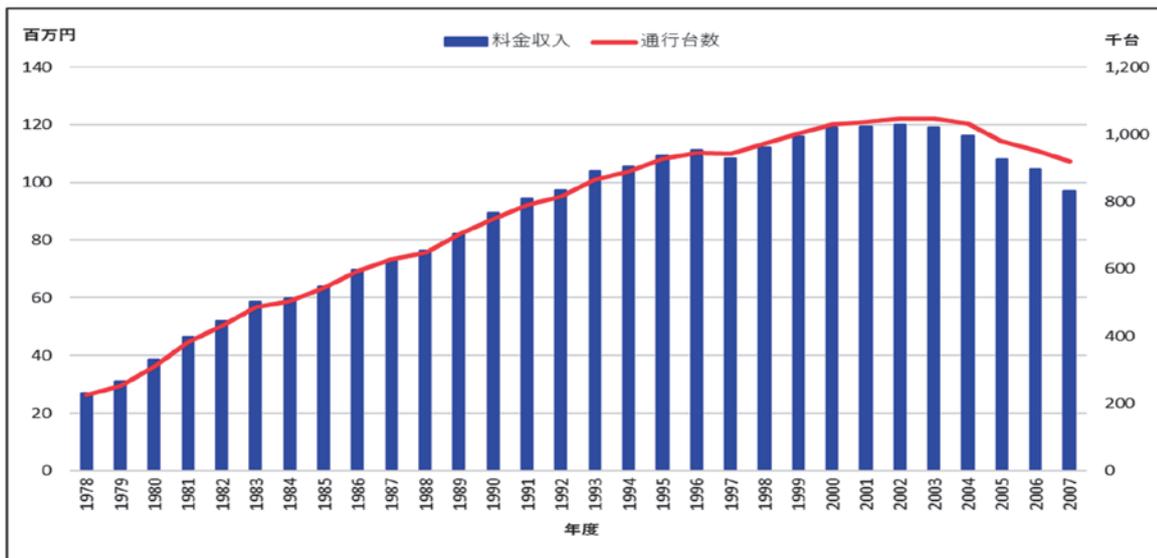
豊橋市、豊川市地域と静岡県引佐郡地域とを最短距離で結ぶ一般国道362号は、愛知県境付近の本坂峠に延長約200mのトンネルを有する縦断勾配が厳しく、かつ屈曲の激しい1車線の道路で、増加の一途をたどっていた交通量に対し、相互交通のネックとなっていたことから、安全かつ円滑に通行させるため、新たに両地域を直線的に結ぶ本トンネルを整備しました。

### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法  
路線名：一般国道362号  
区間：豊橋市嵩山町から静岡県引佐郡三ヶ日町  
大字本坂まで  
延長：2.0km（うち愛知県分0.9km）  
事業費：24.2億円（うち愛知県分12.1億円）  
道路の区分：第3種第3級  
車道幅員：6.0m  
設計速度：40km/h  
着手年月日：1975年3月24日  
供用年月日：1978年4月1日から2008年3月31日まで



### 営業実績



### 3 茶白山高原道路

2008年4月13日無料開放

#### 目的

明治100周年記念事業の一環である「三河パークライン計画」により、三河山間部の恵まれた自然条件を活かすとともに、三河山間地域の産業の発展と増大する屋外レクリエーション需要に対処するため、「三ヶ根山スカイライン」、「三河湾スカイライン」、「本宮山スカイライン」、「鳳来寺山パークウェイ」とともに本路線を整備しました。

また、新城市北部から豊田市及び名古屋市方面の交通の最短ルートとなることから、交通緩和及び地域開発に及ぼす効果が非常に大きい路線です。

#### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法

路線名：県道茶白山高原設楽線

区間：北設楽郡豊根村大字坂宇場から  
北設楽郡設楽町大字西納庫まで

延長：14.2km

事業費：65億円

道路の区分：第3種第4級

車道幅員：5.5m

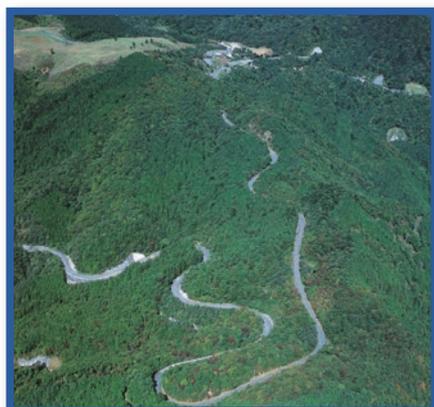
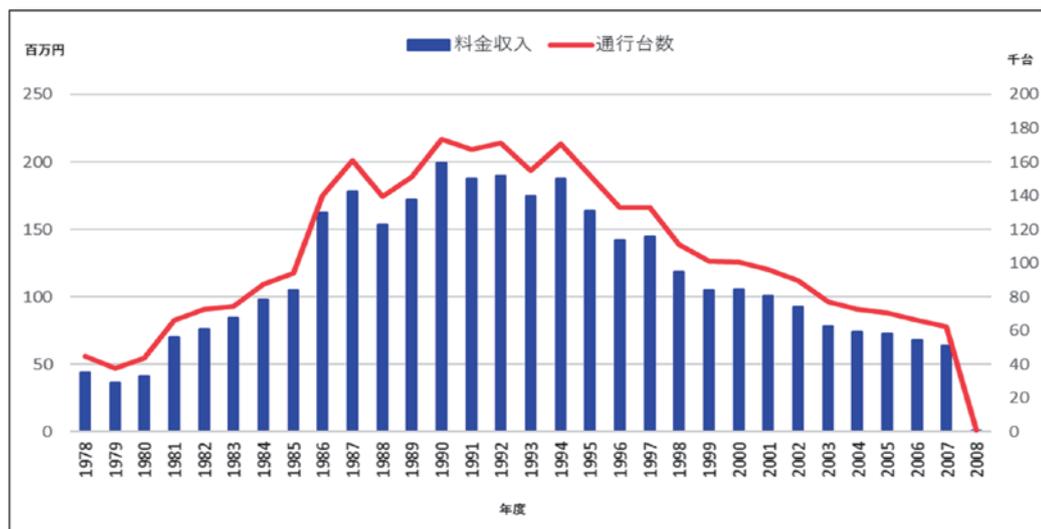
設計速度：30km/h、40km/h

着手年月日：1973年11月27日

供用年月日：1978年4月13日から2008年4月12日まで



#### 営業実績



## 4 尾張パークウェイ

2008年6月20日無料開放

### 目的

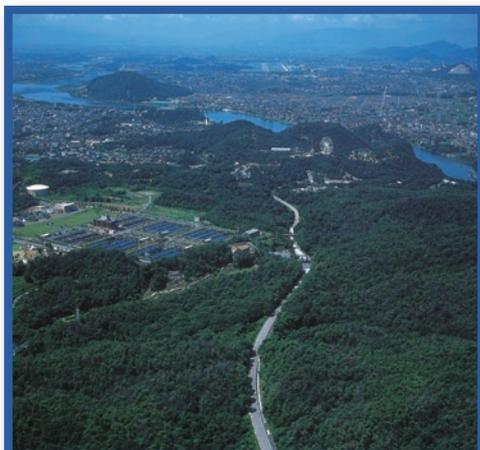
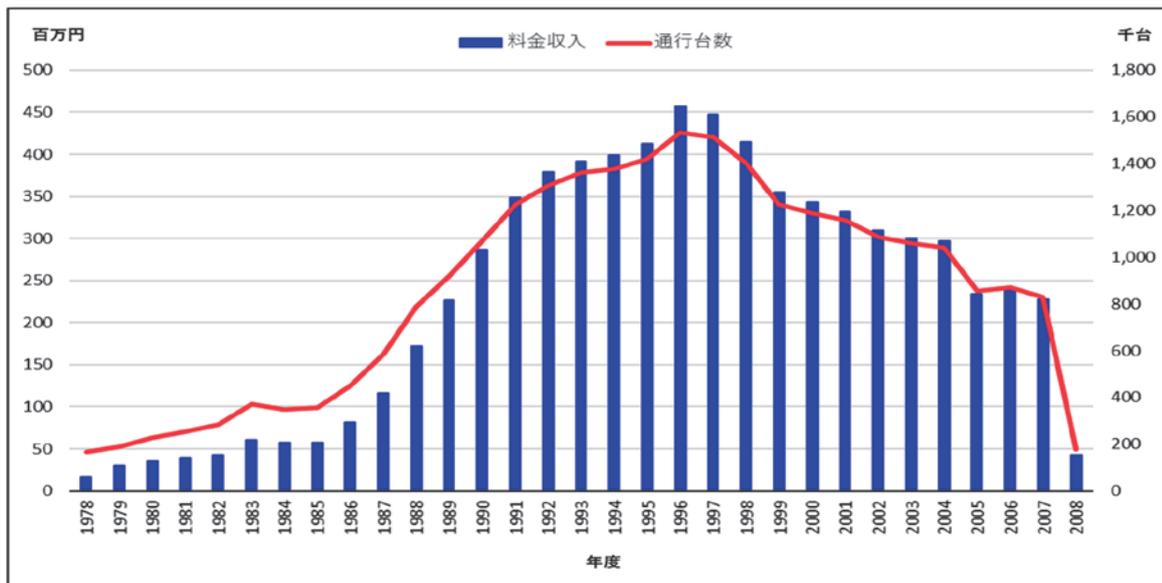
犬山市は、飛騨木曾川国定公園の中心となる日本ラインを始め入鹿池、尾張富士等の景勝地や犬山城、日本モンキーパーク、明治村等大規模な観光施設があり、交通量が増大していたこと、また、犬山市、春日井市を結ぶ県道が混雑するものの、人家連担部を通過しているため整備が困難となっていたことから、本路線を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法  
路線名：県道犬山自然公園線  
区間：犬山市大字継鹿尾から犬山市大字今井まで  
延長：7.7km  
事業費：72億円  
道路の区分：第3種第2級  
車道幅員：6.5m  
設計速度：60km/h、50km/h  
着手年月日：1972年12月21日  
供用年月日：1978年6月20日から2008年6月19日まで



### 営業実績



## 5 音羽蒲郡有料道路

2012年12月1日無料開放

### 目的

東三河地域は、特に蒲郡市及びその周辺地域の臨海部に木材関連産業を始めとする各種産業の整備開発が進むとともに、三河湾国立公園内にあり、観光拠点としても重要な位置を占めており、交通需要も増加の一途をたどり、臨海部と内陸部を連絡している現道が飽和状態で、各所で交通渋滞が生じていたことから、地域開発と産業経済の発展を図るため、東名高速道路の「音羽蒲郡インターチェンジ」と臨海工業地帯を直結する本路線を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法

路線名：県道長沢蒲郡線

区間：宝飯郡音羽町大字長沢から蒲郡市清田町まで

延長：3.0km

事業費：41.3億円

道路の区分：第3種第2級

車道幅員：6.5m

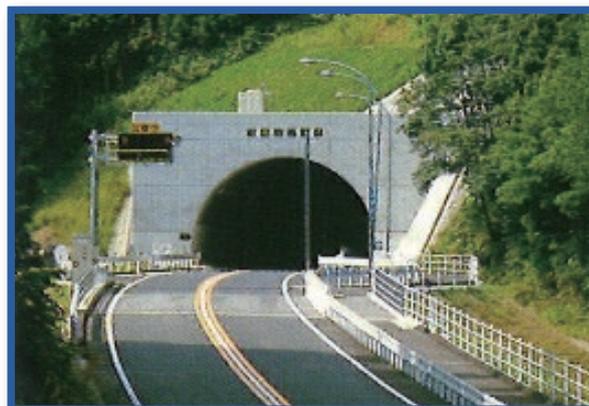
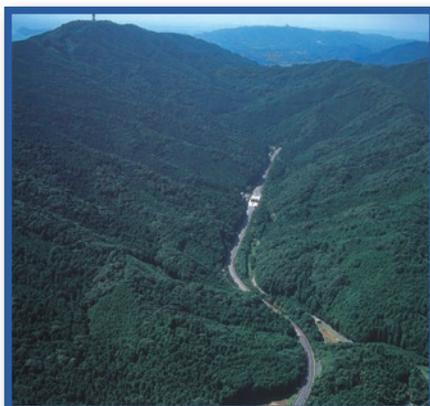
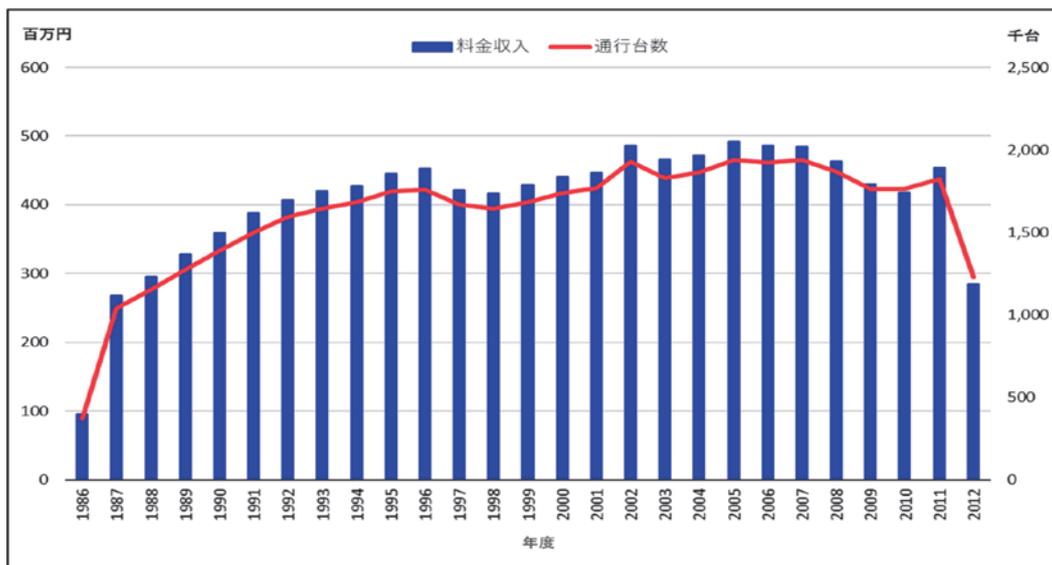
設計速度：60km/h

着手年月日：1979年12月3日

供用年月日：1986年11月21日から2012年11月30日まで  
(早期無料開放)



### 営業実績



## 6 新豊田駅駐車場

2013年4月1日豊田市へ移管

### 目的

愛知環状鉄道新豊田駅の鉄道高架事業の実施に伴う近隣駐車場の閉鎖及び土地区画整理事業による商業地域としての整備に伴う交通量の増大に対処するため、本駐車場を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法

路線名：豊田市道公園線

区間：豊田市若宮町地内

収容台数：170台

(自走式120台、機械式50台)

面積：2,840㎡

事業費：9.8億円

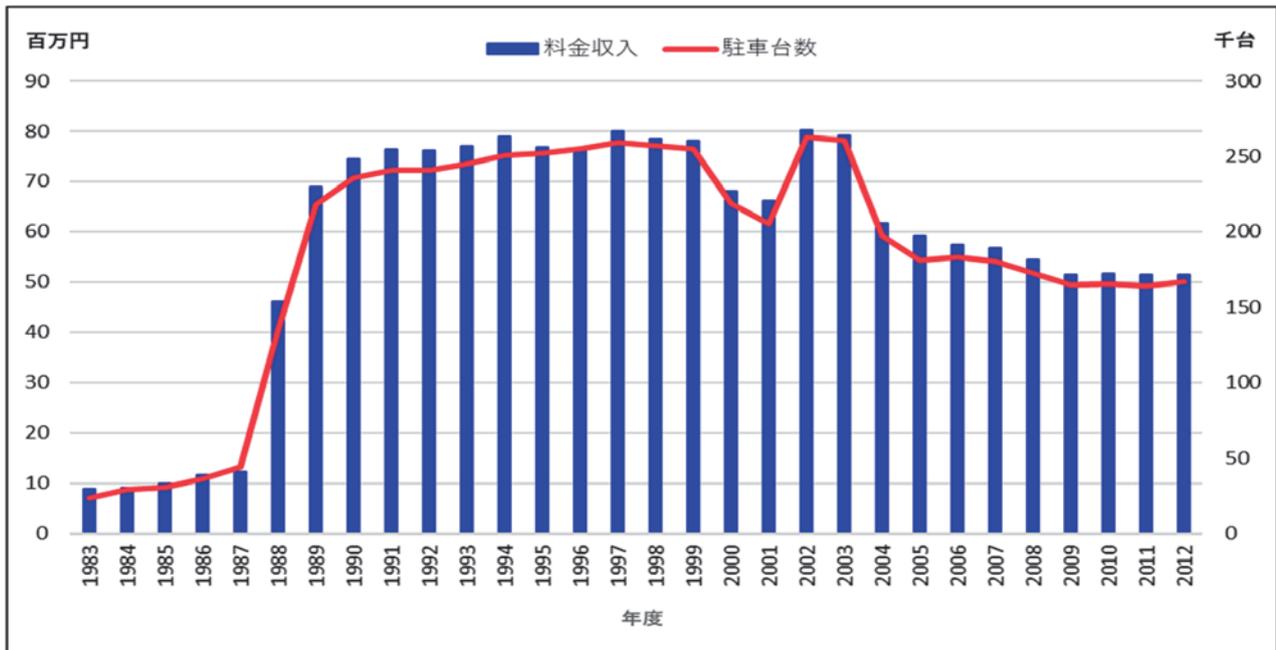
構造形式：鉄筋コンクリート造地下2階3層

着手年月日：1981年12月12日

供用年月日：1983年4月1日から2013年3月31日まで



### 営業実績



## 7 小坂井バイパス 2016年3月6日無料開放

### 目的

豊橋市を始めとする東三河地域は、臨海工業用地の造成事業が進み、木材、鉄鋼、造船、自動車産業など多くの企業が進出しており、また、近隣には三河湾国定公園や渥美半島県立自然公園もあり、観光拠点としても重要な位置を占めていることから、臨海部と内陸部を結ぶ道路は飽和状態となり、各所で交通渋滞を起こしていました。

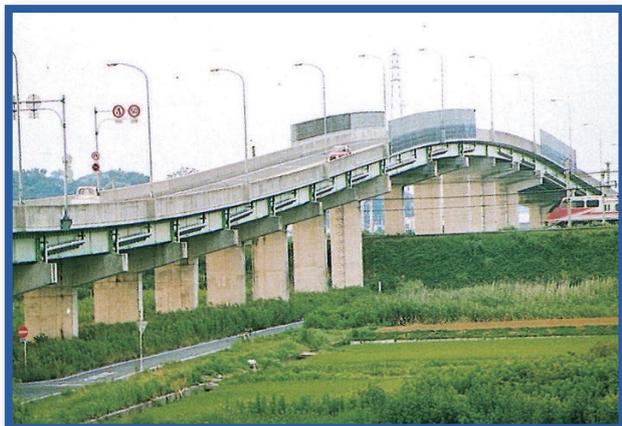
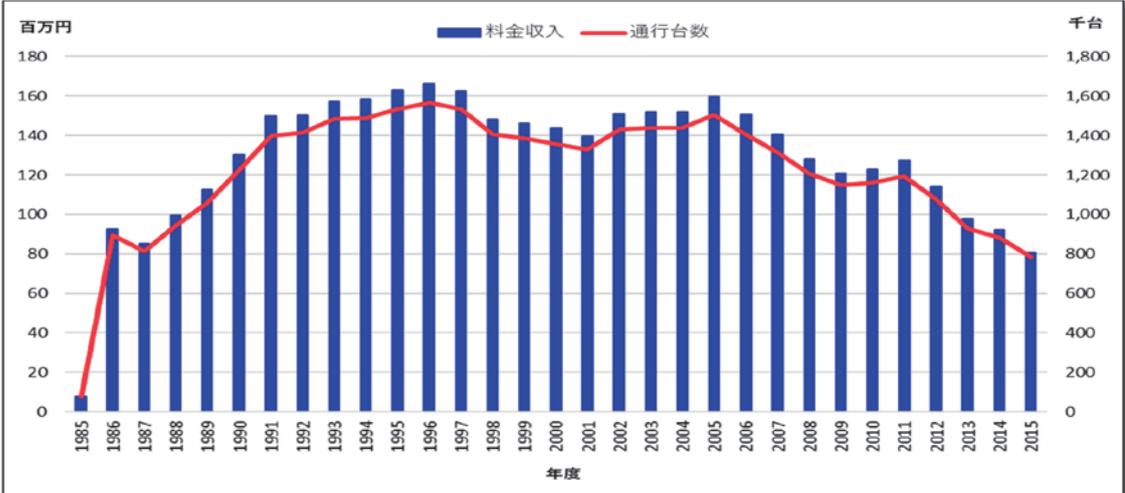
このため、東名高速道路「豊川インターチェンジ」及び国道1号、23号と東三河臨海工業地帯を直結する本路線を整備しました。

### 概要

- 根拠法令：道路整備特別措置法
- 路線名：一般国道247号
- 区間：豊橋市日色野町から宝飯郡小坂井町  
大字平井まで
- 延長：0.9km
- 事業費：18.8億円
- 道路の区分：第3種第2級
- 車道幅員：7.0m
- 設計速度：60km/h
- 着手年月日：1983年9月1日
- 供用年月日：1986年3月6日から2016年3月5日まで



### 営業実績



## 8 小牧東インター有料道路

2016年3月27日無料開放

### 目的

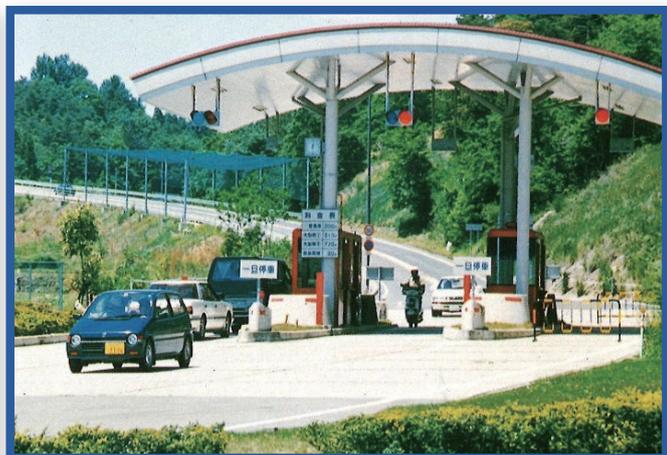
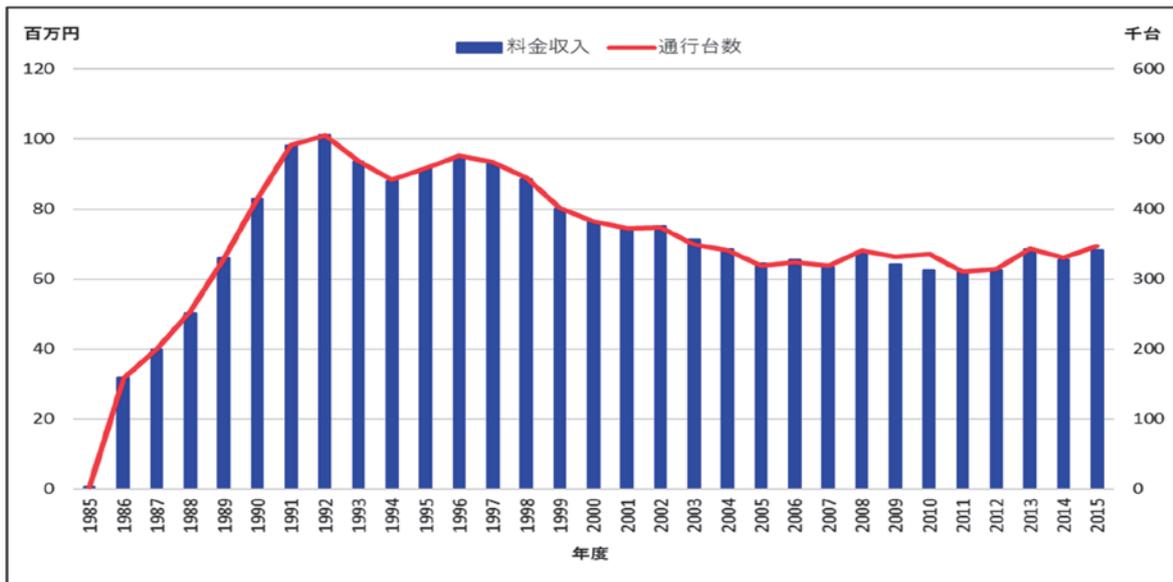
犬山市は、飛騨木曾川国定公園の中心となる日本ラインを始め入鹿池、尾張富士等の景勝地や犬山城、日本モンキーパーク、明治村等大規模な観光施設があり、この観光資源を最大限に活かすため、主要な交通幹線である中央自動車道小牧東インターと国道19号が最短距離で結ばれることとなる本路線を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路整備特別措置法  
路線名：県道春日井犬山線  
区間：春日井市明知町から小牧市大字大山まで  
延長：1.6km  
事業費：18.5億円  
道路の区分：第3種第2級  
車道幅員：6.5m  
設計速度：50km/h  
着手年月日：1983年9月21日  
供用年月日：1986年3月27日から2016年3月26日まで



### 営業実績



## 9 三河湾スカイライン

2006年2月1日無料開放

### 目的

明治100周年記念事業の一環である「三河パークライン計画」により、三河山間部の恵まれた自然条件を活かすとともに、三河山間地域の産業の発展と増大する屋外レクリエーション需要に対処するため、「三ヶ根山スカイライン」、「本宮山スカイライン」、「鳳来寺山パークウェイ」、「茶臼山高原道路」とともに本路線を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路運送法

区間：額田郡幸田町大字深溝から  
蒲郡市豊岡町国坂まで

延長：16.3km

事業費：21.76億円

道路の区分：一般自動車道構造設備規則5級

車道幅員：5.5m

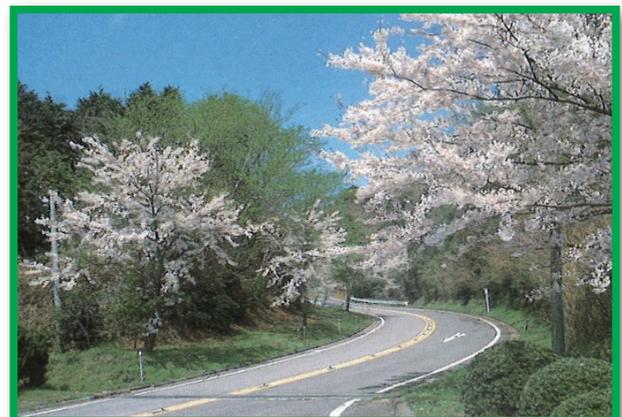
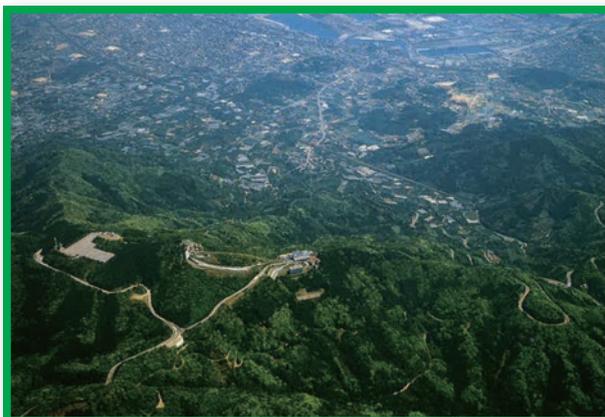
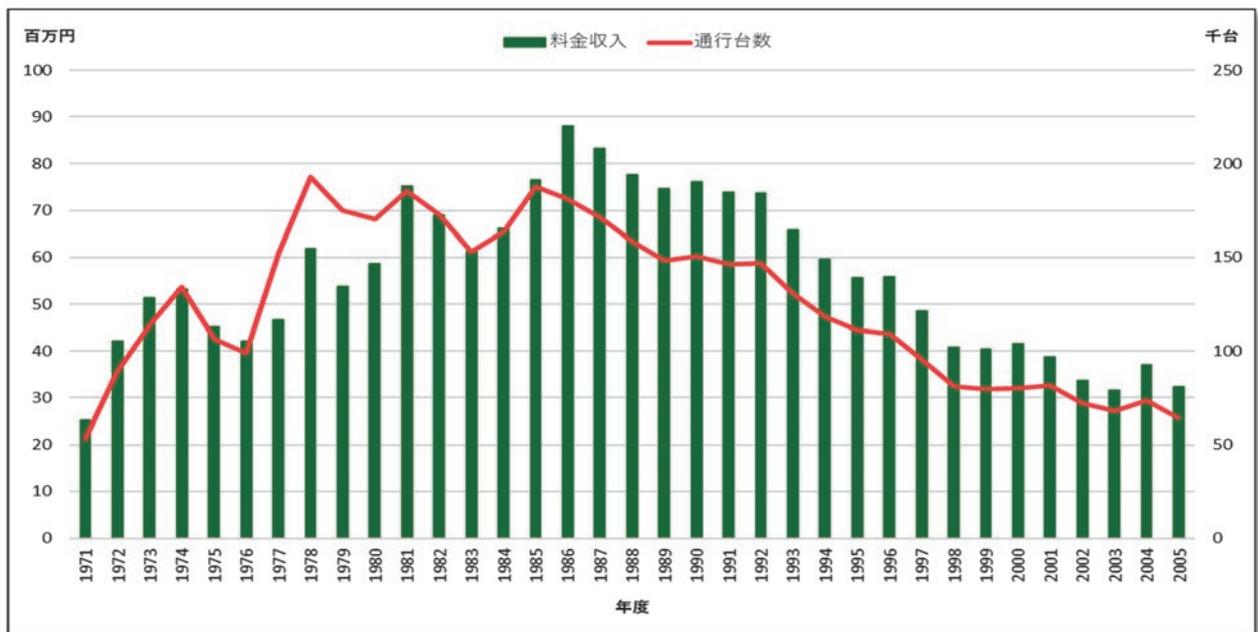
設計速度：40km/h

着手年月日：1968年9月18日

供用年月日：1971年8月1日から2006年1月31日まで



### 営業実績



## 10 本宮山スカイライン

2006年2月1日無料開放

### 目的

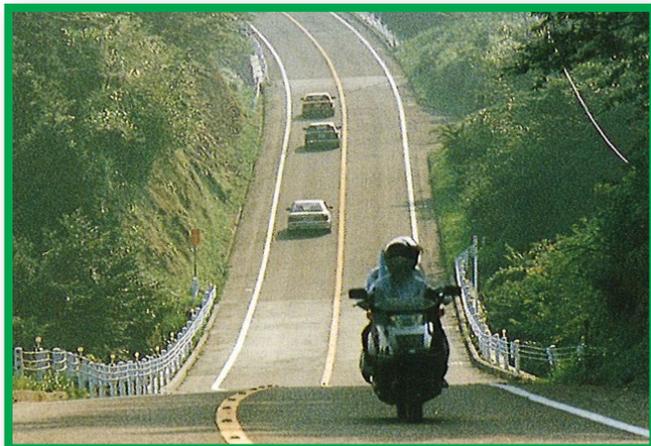
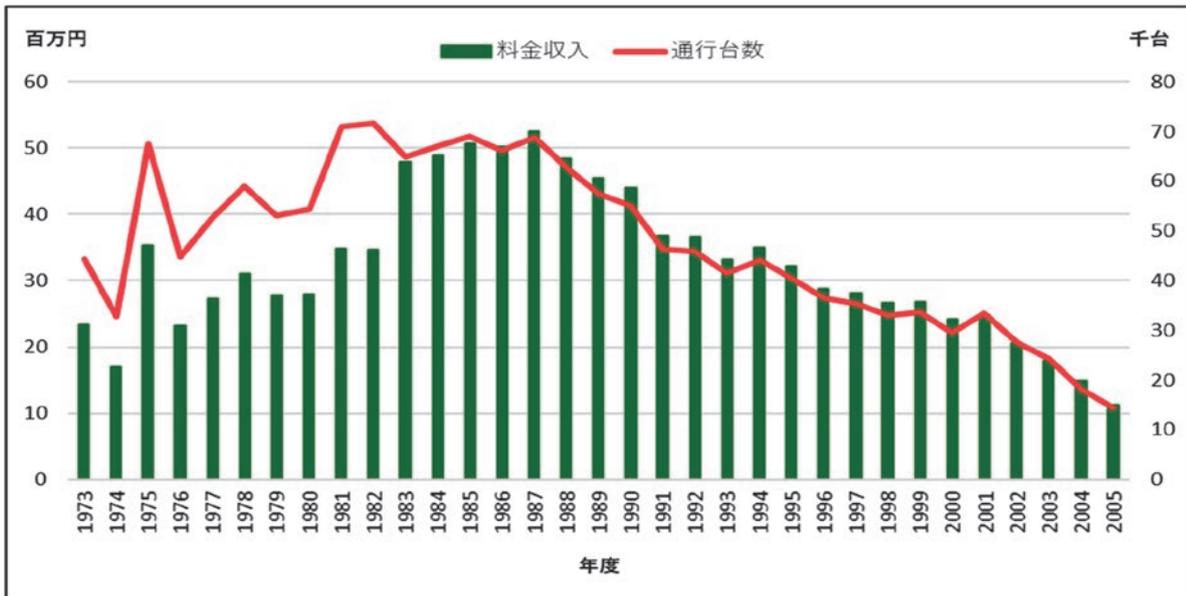
明治100周年記念事業の一環である「三河パークライン計画」により、三河山間部の恵まれた自然条件を活かすとともに、三河山間地域の産業の発展と増大する屋外レクリエーション需要に対処するため、「三ヶ根山スカイライン」、「三河湾スカイライン」、「鳳来寺山パークウェイ」、「茶臼山高原道路」とともに本路線を整備しました。

### 概要

根拠法令：道路運送法  
区間：南設楽郡作手村大字保永から  
南設楽郡作手村大字白鳥まで  
延長：11.6km  
事業費：19.85億円  
道路の区分：一般自動車道構造設備規則5級  
車道幅員：5.5m  
設計速度：40km/h  
着手年月日：1970年7月20日  
供用年月日：1973年4月1日から2006年1月31日まで



### 営業実績



**11 鳳来寺山パークウェイ**  
**12 鳳来寺山パークウェイ駐車場**

2005年7月1日無料開放（本線）  
 2022年4月1日支線を県へ、駐車場を新城市へ移管

**目 的**

明治100周年記念事業の一環である「三河パークライン計画」により、三河山間部の恵まれた自然条件を活かすとともに、三河山間地域の産業の発展と増大する屋外レクリエーション需要に対処するため、「三ヶ根山スカイライン」、「三河湾スカイライン」、「本宮山スカイライン」、「茶臼山高原道路」とともに本路線を整備しました。

**概 要**

- 根拠法令：道路運送法
- 区 間：南設楽郡鳳来町豊岡から南設楽郡鳳来町門谷まで
- 延 長：7.7km（うち支線1.7km）（駐車場180台）
- 事業費：12.9億円
- 道路の区分：一般自動車道構造設備規則5級
- 車道幅員：5.5m
- 設計速度：40km/h
- 着手年月日：1968年2月5日
- 供用年月日：1971年8月14日から2022年3月31日まで



**営業実績**

